

# 山形県感染症発生動向調査

平成29年第1週(1月2日~1月8日)

山形県感染症情報センター(山形県衛生研究所) TEL.023-627-1109, FAX023-641-7486 URL http://www.eiken.yamagata.yamagata.jp/ 2017年1月11日 発行

## く定点把握感染症>

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

※定占当たり報告数が	▲·2调連続増加	A· 会调增加	▼·2调連続減少 ▽·今调減少	> × 0	・警報レベル	$\circ$	<ul><li>注音報レベル</li></ul>

※正点当たり報告数か	/ 、▲ . ∠	(生物) '日/	л, Д.	7.週47.7	H 、 ▼ .∠,	过进机机	<b>ベン、 ∨</b>	. 7 地源		<i>∧</i>	0	:誉報し	· \//	O	- /工/芯+	対レベル	
上 疾患名	全国		山形県	:	<b>*</b>	寸山地區	<u>x</u>	損	<b>是上地</b> 国	<u> </u>	i	置賜地區	<u> </u>	E	主内地区	<u> </u>	累積(県)
	第51週	第52週	第1週	増減	第52週	第1週	増減	第52週	第1週	増減	第52週	第1週	増減	第52週	第1週	増減	第1~1週
インフルエンザ定点 (定点	医療機関数)		(48)			(20)			(5)			(10)			(13)		
インフルエンザ	41428	271	309	Δ	149	179	•	13	13		62	61	•	47	56	•	309
12 2 2 2	8.38	5.65	6.44		7.45	8.95		2.60	2.60		6.20			3.62	4.31		555
<b>小児科定点</b> (定点图	医療機関数)		(30)			(13)			(3)			(6)			(8)		
RSウイルス感染症	2217	9	1	▼	2	1	▼				7		▼				1
ハウティルハ心木加	0.7	0.30	0.03	•	0.15	0.08	•				1.17		<b>,</b>				
咽頭結膜熱	1522	17	9	▼	13	7	$\nabla$				4		•		2	Δ	9
	0.48		0.30	•	1.00						0.67		•		0.25		
A群溶血性	7432	119	69	•	66	43	▼	-	2	Δ	22	6	•	30	18	•	69
レンサ球菌咽頭炎	2.36		2.30	•	◎5.08		v	0.33	0.67		3.67		,	3.75	2.25	·	
感染性胃腸炎	54503	421	136	•	126	44	•	22	18	•	130	35	_	143	39	$\blacksquare$	136
		◎14.03	4.53	•	9.69		•	7.33	6.00	•	◎21.67			◎17.88	4.88	•	
水痘	1902	19	16	•	11	11		2	1	$\nabla$	2	2		4	2	lacktriangle	16
	0.6	0.63	0.53		0.85	0.85		0.67	0.33	,	0.33	0.33		0.50	0.25	•	
手足口病	1222	4		$\nabla$	4		$\nabla$										
	0.39	0.13			0.31						ļ						
伝染性紅斑	401	2	1	$\nabla$	1	1					1		$\nabla$				1
10,514   2,10,52	0.13	0.07	0.03		0.08	0.08					0.17		,				
突発性発しん	1207	12	10	▼	1	3	Δ	3	2	$\nabla$	4	3	▼	4	2	$\nabla$	10
7,76117,0070	0.38	0.40	0.33	•	0.08	0.23		1.00	0.67	,	0.67	0.50	<b>,</b>	0.50	0.25	•	
百日咳	36	1		$\nabla$	1		$\nabla$										
пни	0.01	0.03		•	0.08		*										
ヘルパンギーナ	212	1		•										1		$\nabla$	
777.5	0.07	0.03		•										0.13		•	
流行性耳下腺炎	2778	40	30	•	13	13			4	Δ	26	12	$\nabla$	1	1		30
	0.88	1.33	1.00	•	1.00				1.33		⊚4.33			0.13	0.13		
<b>眼科定点</b> (定点医病	療機関数)		(8)			(4)			(1)			(1)	1		(2)		
急性出血性結膜炎	9																
.5. [	0.01																
流行性角結膜炎	477		1	Δ					1	Δ							1
	0.69		0.13						1.00			<u> </u>					
	療機関数)		(10)			(4)			(1)			(2)			(3)		
感染性胃腸炎	26																
(ロタウイルス)	0.05																
クラミジア肺炎	10																
7 7 7 7 mp 30	0.02																
マイコプラズマ肺炎	396	7	12	Δ	5	5			1	Δ		1	Δ	2	5	Δ	12
・コンフハ、神炎	0.84	0.70	1.20	1	1.25	1.25			1.00			0.50		0.67	1.67		
細菌性髄膜炎	5																
型 区 迅 舰 沃 火	0.01																
無菌性髄膜炎	12																
	0.03																

## <全数把握感染症>

<u> </u>						
疾患名	類型		報告			備考
大赵石	規里	村山最上		置賜	庄内	<b>漏</b> 行
結核	患者	1		1		
レジオネラ症	患者	2				
カルバペネム耐性腸内細菌感染症	患者			1		90日間以内の海外渡航歴無し。

_	**	=	188	•
•	-88	惺	ж	-
	ш			

	<u></u>	年末年始に	こ伴う医療権	<b>鱶関の休診のた</b>	:め、全体的に	報告数が少	なくなって	います	c
--	---------	-------	--------	----------------	---------	-------	-------	-----	---

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。

#### <定点把握感染症 報告患者数 年齢別>

インフルエンザ定点	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	
インフルエンザ	1	5	15	10	22	18	6	12	10	6	6	38	21	37	
	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79	80歳~									合計
	25	19	20	10	9	19									309
小児科定点	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳~	合計
RSウイルス感染症		1													1
咽頭結膜熱			6	1	1				1						9
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2	1	4	8	4	8	6	7	10	7	10		2	69
感染性胃腸炎		8	13	12	9	7	18	8	6	6	8	28	6	7	136
水痘		1	3	2		2		3	2	1	2				16
手足口病															
伝染性紅斑												1			1
突発性発しん		4	6												10
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎				2	2	6	8	7	1		2			2	30

#### < 平成28年11月 月報 >

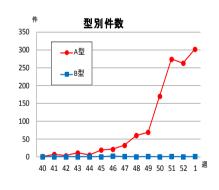
## 2016年12月20日 更新

▽ 平成20年11月 月報	_								20	10412	7,12011	
疾患名		山形県村山地区			地区	最上	.地区	置賜	地区	庄内	累積(県)	
大志石		10月	11月	10月	11月	10月	11月	10月	11月	10月	11月	1~11月
STD定点 (定点医療	療機関数)	(1	(10)		4)	(	1)	(	2)	(3)		
性器クラミジア感染症	報告数	24	23	11	10	10	8	2	2	1	3	214
圧破ノスンケ心未延	定点当り	2.40	2.30	2.75	2.50	10.00	8.00	1.00	1.00	0.33	1.00	214
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	9	6	3	2	1	1	4	3	1		68
は俗、ハハヘンイルへ恋未生	定点当り	0.90	0.60	0.75	0.50	1.00	1.00	2.00	1.50	0.33		08
尖圭コンジローマ	**ローフ 報告数 3 <b>1</b> 1		1	1	30							
大王コンノローマ	定点当り	0.30	0.10	0.25				0.50		0.33	0.33	30
淋菌感染症	報告数	4	3	1				1	1	2	2	0.67
<b>MA芯未证</b>	定点当り	0.40	0.30	0.25				0.50	0.50	0.67	0.67	
<b>基幹定点</b> (定点医组	療機関数)	(1	0)	(4)		(1)		(2)		(3)		
ペニシリン耐性	報告数	4	9		3	2	2			2	4	64
肺炎球菌感染症	定点当り	0.40	0.90		0.75	2.00	2.00			0.67	1.33	04
メチシリン耐性	報告数	22	18	11	7	1	3	1	1	9	7	191
黄色ブドウ球菌感染症	定点当り	2.20	1.80	2.75	1.75	1.00	3.00	0.50	0.50	3.00	2.33	191
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数											
采用则压冰服困您未让	定点当り											

## <トピックス> 【インフルエンザ情報】

#### 1 定点医療機関情報(第1週)

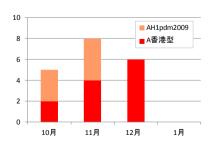
迅速診断キットによるインフルエンザウイルスの陽性件数



A型	B型
174	1
13	0
61	0
54	0
302	1
	174 13 61 54

※型別不明:6件

## 2 インフルエンザウイルス分離状況(衛生研究所 12月28日現在)



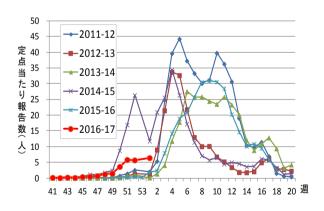
(2016-2017年シーズン)ウイルス型分離数AH1pdm2009型7A香港型12

※AH1pdm2009型は、庄内地区の検体からのみ分離されている。

### 3 集団発生状況(県健康福祉企画課まとめ 第1週)

村山地区:社会福祉施設 2件

## 4 定点当たり報告数の推移(過去5シーズンとの比較)



インフルエンザは、毎年、冬に流行し、私たちの健康に大きな影響を 及ぼす代表的な呼吸器感染症です。感染力が強く、いったん流行が 始まると短期間に多くの人へ感染が拡大します。

手洗いでインフルエンザを予防し、かかったら、 マスク等咳エチケットを心がけましょう。

> こまめな手洗いと マスク着用を心がけ、 体調管理に努めましょう。 「かかったかな」と思ったら、 早めに医療機関を受診しましょう。